

液槽清掃 作業手順

準備工

作業開始

作業終了・後片付け

・バキュームダンパ・ジェットクリーナーを使用して液槽の清掃を行う作業	
内 容	留 意 事 項
作業内容の打ち合わせ (KY活動)	安全作業指示書による
作業内容の確認	作業分担・配置・各種有資格の確認
使用車両の点検	＜始業前点検＞
	法令点検表 (運転日報) による
使用機械・工具の点検	機械・器具の不備はないか始業前点検の励行
	基地にて吸引ホースの接続を行う。(保護具の着用を徹底)
保護具の点検	防護メガネ、マスク等
液槽に溜まっている溶液をバキュームダンパでくみ上げる	バキュームダンパ操作者は、専任とし他の者は操作しない。
酸素濃度測定器にて、液槽内の酸素濃度を測定する	酸素濃度21%であることを必ず確認してから入槽する
濃度確認後、送風機を使用し槽内の空気を循環する	入槽時は、槽内作業員の安全確保、確認の為の入槽監視員を
	確実に配置し、入槽監視員は注視し、作業終了まで監視作業のみを行う。
液槽に沈殿している凍結防止剤をジェットクリーナーを使用し	ホースを手放す事の無いような人員配置を行う
塩砕きを行い、さらにバキュームダンパで清掃を行う。	水圧の調整を行う
	高圧水の入り切りの合図の徹底
	筒先前への立入禁止
車両点検・使用機器材の確認	故障箇所等がないか確認
	使用した道具など、忘れ物がないか確認
槽内の確認	槽内から作業員が出たことを確認し、槽のふたを閉める
終礼の実施	ヒヤリハットの実施

注意事項	オペレーター以外バキュームダンパ・ジェットクリーナーの操作盤等にふれないこと
	入槽の際は、酸素濃度の確認を確実にを行う
	入槽しての作業時には、保護具の着用、送風機等の使用を行う
	作業責任者は、作業後の清掃確認を行う
	オペレーターは、十分な訓練・教育を受け慎重な操作を行う
	特殊な作業機械を操作する為、日頃からオペレーター教育に努める
	経験を有していない作業員を教育する場合は、経験者が同行し教育する
	車両荷台に積載時には、ネット等で積荷の飛散防止対策を実施